



## アニメ制作会社 セブン・アークスグループの 完全子会社化

東京放送ホールディングスは、セブン・アークスグループの全発行株式を同社グループのオーナーである上村修氏から取得し、完全子会社とすることにいたしました。

アニメーション制作を行うセブン・アークスグループは、ヒットシリーズ『魔法少女リリカルなのは』など、劇場用アニメ、テレビアニメを多数手掛けております。同社との協業から、TBS グループは、アニメの映像流通・著作権ビジネスの拡大、動画配信等におけるアニメの活用を一層強化してまいります。また、中長期を視野にしたグループのアニメ事業の基盤づくりと位置付けて、同社の成長を推進、制作力の向上をさらなるビジネス展開へつなげる好循環をめざします。今回の株式取得は、当社グループの「中期経営計画2018」に掲げる「マルチユースを念頭においたコンテンツ作り」に沿うものであり、アニメ分野での制作・流通の強化を通じて、TBS クオリティの確立に寄与し、グループ全体の企業価値向上に資するものになると考えております。

なお、2018年4月よりTBS テレビ・BS-TBSにて放送予定の『されど罪人は竜と踊る』（原作：浅井ラボ 小学館「ガガガ文庫」刊）は、当社グループに加わったセブン・アークスグループが制作し、TBS テレビと協業する最初の作品となります。ご期待いただきますよう、よろしくお願いたします。

### ■セブン・アークスグループとは

有限会社アークトゥールズを持株会社として、アニメやゲームの企画・著作権管理を行う株式会社セブン・アークス、及びアニメ制作スタジオ、株式会社セブン・アークス・ピクチャーズの3社で構成される企業グループです。

### ■本リリースに関する問合せ先：社長室企画部 井上 中山